

生徒指導

だより

5月10日 第2号

甲府東中学校

自転車の乗り方を見直そう

5月に入り、短い間隔で自転車による登下校中の事故が数件発生しています。また、地域からも中学生の自転車の乗り方について学校に意見が寄せられています。

東中生の皆さんには、ぜひ今まで以上に自転車の乗り方に注意してもらいたいと思います。

私が登下校で皆さんを見守る中、気になったのが「左に曲がる時」です。自分の右側から車が来ることを意識せず、そのまま、またはかなりのスピードでひゅーっと曲がってしまう人を見かけます。車から見ると、突然目の前に自転車が飛び出してきたのと同じことで、急ブレーキを踏んだり、避けようとして反対車線にはみ出し、大きな事故を起こしかねません。

交差点などを左に曲がる時は、面倒でも一時停止し、右側から自動車や歩行者が来ないことを確認してから曲がるようにしてくださいね。他にも自転車の乗り方に関して様々なことを学んでいるはずですが、それらはすべて自分の命や安全を守り、また一般の方々に迷惑をかけたり、嫌な思いをさせないためのものです。ここでもう一度、自分の自転車の乗り方を振り返り、みんなが安全で安心な登下校ができるよう協力してください。

それでも事故に巻き込まれてしまったら？

どんなに自分が注意していても、事故というのはある日突然起こしてしまったり、巻き込まれてしまうことがあります。

命に関わるものから些細なものまで程度の違いはありますが、事故後のトラブルを最小限にすることも大切です。

そのために、相手がいた場合は必ず名前や住所、電話番号などを聞き、後日お互いに連絡をとれるようにしましょう。ただし、相手が嫌がったり、更に怒りだしそうな場合は無理をせず、帰宅後に警察に連絡しましょう。相手の車の車種やナンバーを覚えておくだけで十分です。

また、お家の人、学校の先生には事の大小に関わらず、必ず事故があったことを伝えましょう。大人が知っているということもトラブルを最小限にするのに大切なことです。

いづれにしても、事故があると解決までに長い時間と労力を必要とする場合があります。くれぐれも事故を起こさないよう、事故に遭わないように注意してくださいね。

連絡

この辺りの道はたいへん細いので、登下校時は使用しないでください。

